

活動実績報告書

平成 26 年 4 月 18 日

登録番号 20130924

氏名 村上克和

1. 活動状況

平成 22 年 4 月 ~ 平成 25 年 3 月

- **活動の概要【久万林業活性化プロジェクト定着に向けた原木流通の改善】**
- **当該活動を挙げた理由**

久万高原町では、平成 17 年度から久万林業活性化センターが森林所有者から長期委託を受け、集約化した団地を林業事業体に発注し、森林整備を行う取組(久万林業活性化プロジェクト)を推進した結果、間伐面積・素材生産量が急速に増加した。その結果、平成 22 年 9 月以降原木市場収容能力を越え、原木の受け入れを停止する事態が頻発した。この問題は、地域林業の喫緊の課題であるとともに、その改善には地域林業関係者と町外製材関係者との連携・調整が必要であり、専門的な知識を有する森林総合管理士が取り組むべき課題があるので活動事例として取り上げた。
- **当該活動における、あなたの立場と役割**

久万高原町を管轄する愛媛県出先機関「久万高原森林林業課」で、林業普及指導員として、久万林業活性化センター、町、森林所有者、製材業者等へ普及指導を行っていた。
- **活動上発生した問題点と課題及びそれへの具体的対応策**
 - ① **森林整備に関する課題と対応**

久万林業活性化センターが発注する時期と発注面積に偏りがあったため、森林調査専門職員の設置・アルバイトの活用を働きかけ、境界確定・資源調査の能力を向上させ、団地化のスピードアップを図り、原木集荷が減少すると予測される 3 ヶ月前に搬出間伐の多い団地を発注するよう指導を行った。また、小丸太を山土場で仕分け直送する取組を実施した。
 - ② **原木市場の課題と対応**

原木入荷量をコントロールするため、中予山岳流域林業活性化センターで久万高原町内 3 市場の入荷量を日ごとに集計し、入荷停止が近くなった場合、切捨間伐への作業移行、山土場貯木を現場へ指示する仕組みを構築した。また、原木市場の回転率を向上させるつけ売り、契約販売を実施するために、基礎資料の作成と契約販売相手先の選定等を実施した。
 - ③ **関係者の連携・調整**

原木需給調整、新たな原木市場販売体制を構築するため原木市場、製材工場等を会員とする供給部会を設置し検討を行った。また、林業・木材産業関係者を対象に、関係者間で問題意識を共有するためのシンポジウムを開催した。
- **活動による成果で残された課題及び今後の改善方策**

これらの取り組みの結果、久万林業活性化センター、原木市場、林業関係者で原木流通に関する改善及び連携が進み、原木市場の受け入れ停止回数を大幅に緩和でき、喫緊の課題であった入荷停止が回避できたことから久万林業活性化プロジェクトの素材生産量が H24 現在で 53,000 m³に増加するなど久万林業の活性化の一助となつた。

しかし、製材工場側は需要に応じた安定した品質・量の原木供給を望んでいる反面、山側からの原木出荷は天候や労務都合に左右され、安定していない現状にある。よって、今後は製材業者等の需給状況を先取りした計画的な原木供給体制の構築が望まれる。

また、原木の安定的な出荷を支えるには、森林づくり、担い手づくり、作業システム、原木出荷予測、流通方法など幅広い対策を検討し、林業関係者での意識共有を図り、実践に移していくことが重要である。

2. 研修の受講状況

研修名 準フォレスター研修 I 平成 24 年 7 月
(実施主体)(一社)林業人材育成支援普及センター

研修名 準フォレスター研修 II 平成 24 年 9 月
(実施主体)(一社)林業人材育成支援普及センター

研修名 準フォレスター研修集合研修 平成 25 年 1 月
(実施主体)(一社)林業人材育成支援普及センター

3. その他の自己の能力・維持向上のための活動状況

①各種研修の企画、運営又は指導者、講師としての参加

- ・H22.8.20 建設業者林業参入研修会【講師参加】
講義内容「木材需給動向と木材活用方法」
- ・H23.1.31 シンポジウム「久万林業の明日に向けて」【企画・運営・講師参加】
講義内容「久万林業の課題と今後のビジョン」
- ・H23.7.20~21 森林施業プランナー育成対策事業基礎研修【企画・運営・講師参加】
講義内容「愛媛県内での提案型集約化施業の取組」
「森林施業プランの作り方・作成」
- ・H23.12.7 シンポジウム「久万の原木流通の明日を考える」【企画・運営】
- ・H24.8.30 フォレストリーダー研修【企画・講師参加】
講義内容「低コスト作業システムの考え方と工程管理」
「仕様書確認と現場指示」
- ・H24.10.11 愛媛大学森の国・森林環境管理特別コース特別講義【講師参加】
講義内容「久万林業の現状と将来展望」

②森林総合監理士としての活動等の雑誌、広報誌等への投稿

- ・現代林業 2012.6 月号
普及員実践日誌「久万高原町の林業界をコーディネートする普及活動」を投稿

③森林総合監理士としての活動等の研究会、シンポジウム等での発表

- ・H23.11.25 林業普及指導員全国シンポジウム
発表内容「久万高原町における森林の再生と普及指導員の取組について」